

のびのび、ゆったり 暮らしを楽しむログハウス。

木の心地よさを感じながら、
自然の力を感じながら、
手間をかける暮らしを楽しむ。
便利ではないけれど、
ちょっと贅沢でとっても幸せな
ログハウスでの生活。



1. ログハウスならではのぬくもり感があふれるリビング。子どもたちののびのびと遊んでいる。
2. ゆったりとした洗面室。奥のドアは外に通じている。

3. リビングから続く和室は琉球畳敷きで、ログハウスの雰囲気にも合う造りになっている。
4. キッチンがオープンスタイル。できるだけすっきりとさせようとフラットなステンレスをセレクト。

住むほどに心地よさ、 快適さを実感

「家を建てるならログハウスと学生の頃から決めていたんです。大学の先生の別荘のログハウス作りを手伝って、何度も泊りに行くうちに、ログハウスの魅力にすっかりはまってしまいました」。

ご主人の長年の夢をかなえ、ログハウスを建てて6年。当初の3人家族から子どもが増えて5人家族になり、にぎやかで楽しい日々を過ごしている。

「ログハウスは組み立てた木そのものが内壁にも外壁にもなっているんですが、断熱性や遮音性、吸湿性などにも優れていて、住めば住むほど木の心地よさや快適さを実感します。自然素材ばかりなので、子どもたちにも安心です」とご主人。

冬は薪ストーブ1台、夏はエアコンのない暮らしをしているが、「木は一度あたたまるとずっとやんわりとあたたかいです。寒くて朝がつらいとか、床が冷たくて足が冷えるといったこともないですね。夏も朝晩の涼しい空気を入れて、日中は締め切っておけば、エアコンなしでも過ごせるほどです。想像していた以上に快適ですよ」と奥様もログハウスの暮らしを気に入っている。



4



3



2

